

2019 年度ダイバーシティ推進研究交流発表会・情報交換会 アンケート調査結果報告書（1/24, 1日目）

- 1)調査目的 本調査は、研究交流発表会・情報交換会において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 研究交流発表会・情報交換会（1日目）参加者全員
- 3)調査方法 研究交流発表会終了後、アンケート調査票に記入
- 4)実施日 2020年1月24日(金)

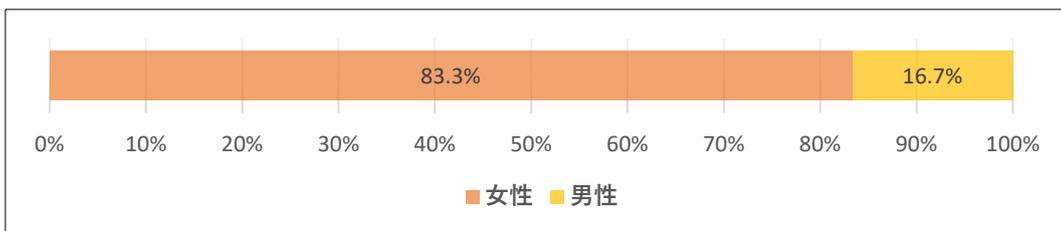
■アンケート集計結果

回答数 対象者 45名、回答者 24名
回答率 53.3%

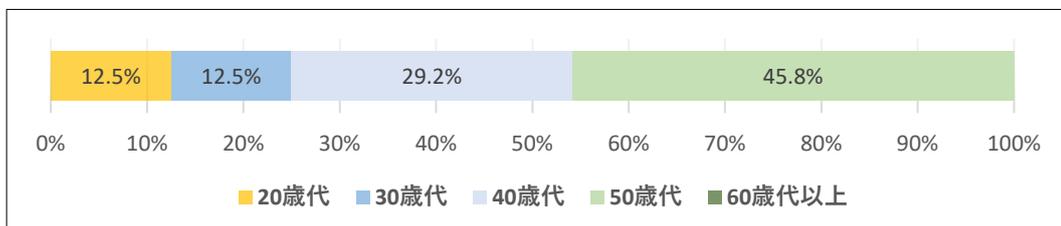
■アンケート調査結果

○問. 回答者の属性

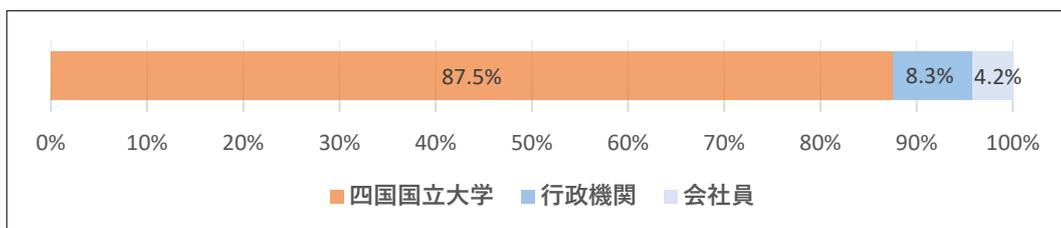
◆性別



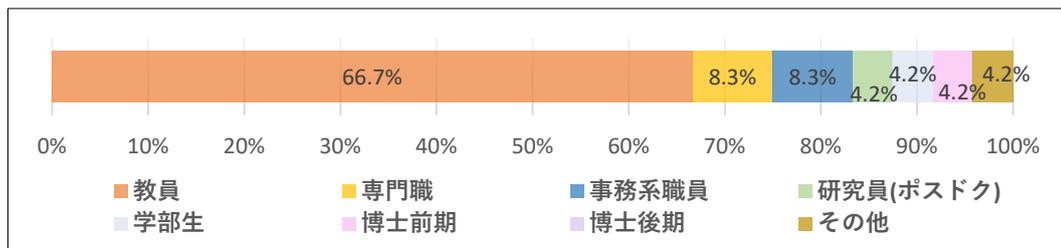
◆年齢



◆所属



◆職種



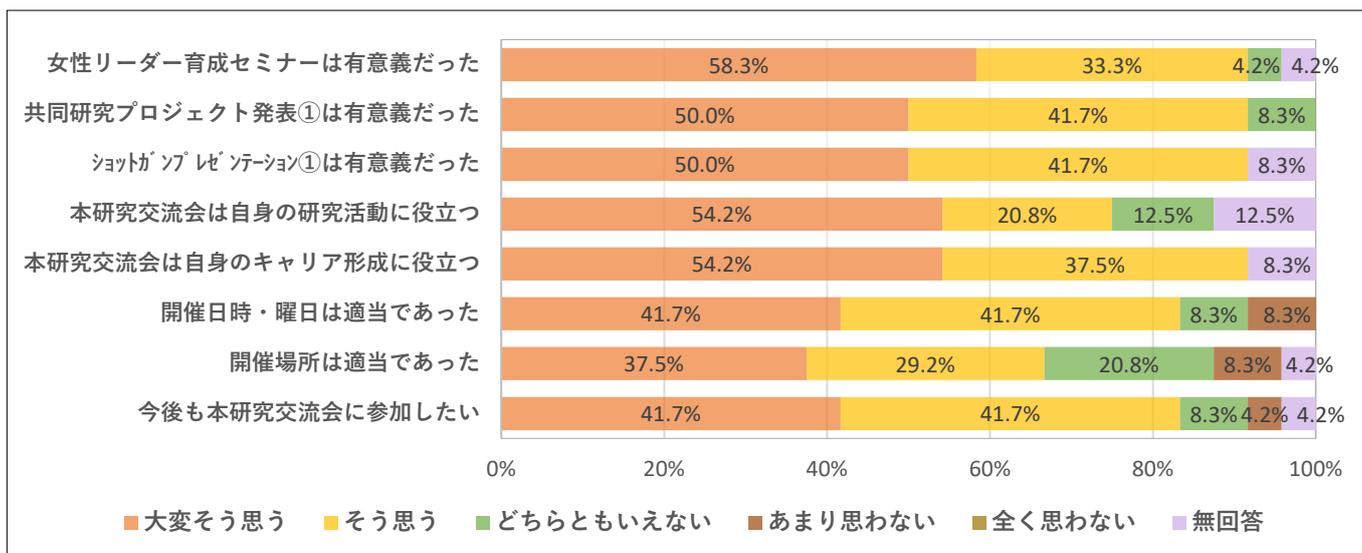
回答者の性別では、女性が83.3%で男性が16.7%であった。

年齢は20代と30代あわせて25.0%で、40代以上が75.0%であった。

所属は、四国国立大学が87.5%で、他の連携機関からが12.5%であった。

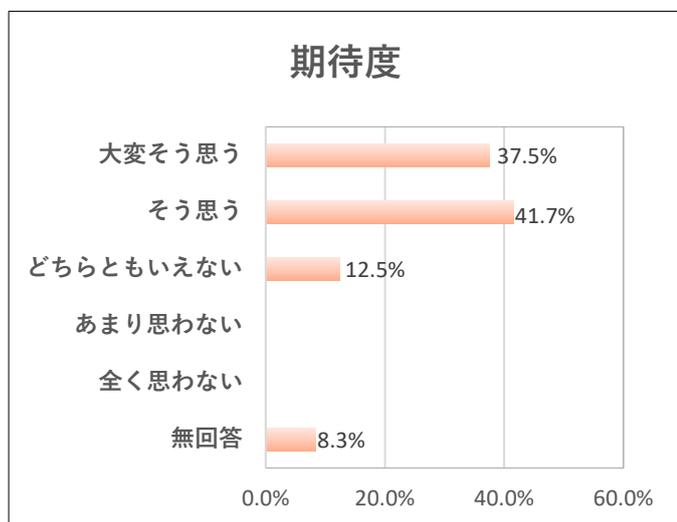
職種は、教員が66.7%と最も多く、次いで専門職、事務系職員が8.3%であった。

問. 以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。

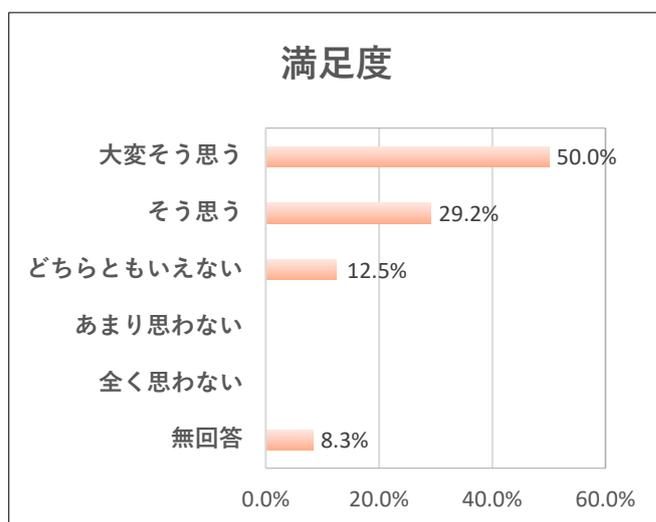


『女性リーダー育成セミナーは有意義だった』に対して、91.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、セミナーへの評価はたいへん高かった。また、『今後も研究交流会に参加したい』に対して、83.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、ニーズの高いことがわかった。開催形式については、各項目の『適当であった』に対して、『開催日、曜日』83.4%、『開催場所』66.7%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、適当な開催形式であったと考えられる。

・本セミナーに期待していた

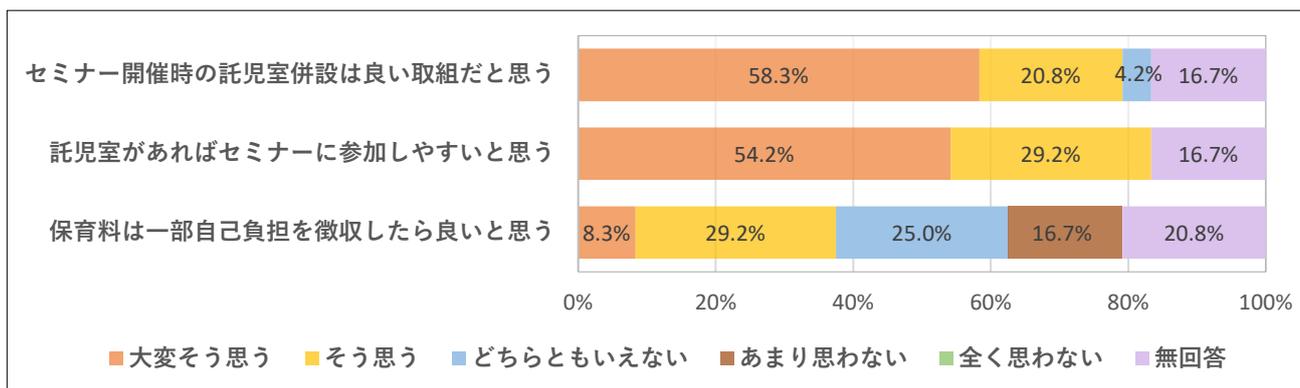


・本セミナーは期待どおりだった



期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、79.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、79.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は 4.3 点、満足度は 4.4 点であった。

問. 託児室を併設したセミナーの開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、79.1%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、83.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高いことがわかった。

一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、37.5%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、25.0%が『どちらともいえない』、16.7%が『あまり思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。